



平成27年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 IMV株式会社

コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡本 二郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長代行

(氏名) 濱里 一也

TEL 06-6478-2565

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第3四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第3四半期	6,798	16.5	1,215	23.8	1,270	26.1	797	40.6
26年9月期第3四半期	5,836	22.6	981	43.6	1,007	32.9	567	14.8

(注) 包括利益 27年9月期第3四半期 802百万円 (39.9%) 26年9月期第3四半期 574百万円 (12.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第3四半期	48.79	—
26年9月期第3四半期	34.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第3四半期	10,681	4,434	41.5
26年9月期	9,351	3,729	39.9

(参考) 自己資本 27年9月期第3四半期 4,434百万円 26年9月期 3,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年9月期	—	0.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	5.5	1,250	5.2	1,300	4.5	780	9.3	47.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期3Q	16,957,016 株	26年9月期	16,957,016 株
② 期末自己株式数	27年9月期3Q	614,585 株	26年9月期	613,473 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期3Q	16,343,338 株	26年9月期3Q	16,343,648 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	4
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
4. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資の持ち直し、雇用の回復がみられる等、緩やかな回復基調が続いております。また、海外経済におきましては、緩やかな回復がみられるものの、アメリカの金融政策正常化に向けた動きの影響や中国その他新興国経済の先行き等、一部不透明さを残す状況となっております。

このような環境の中、当社グループは、振動シミュレーションシステムの販売をイギリス、ドイツをはじめとした欧州諸国においてさらに強化しております。また、当社の主力製品であるiシリーズの後継機として「新型振動シミュレーションシステムAシリーズ」を開発・製品化し、販売を開始いたしました。

業績面につきましては、振動シミュレーションシステムにおいて、自動車関連業界・航空宇宙関連業界を中心に順調に売上が推移し、前年同四半期を上回る売上高となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は6,798百万円となり、前年同四半期と比べ961百万円の増収(対前年同四半期比16.5%増)となりました。利益面では増収効果により経常利益は1,270百万円となり前年同四半期と比べ262百万円の増益(対前年同四半期比26.1%増)、四半期純利益は797百万円となり前年同四半期と比べ230百万円の増益(対前年同四半期比40.6%増)となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

(振動シミュレーションシステム)

振動シミュレーションシステムの分野におきましては、自動車関連業界を中心に温湿度・振動複合環境シミュレーションシステムの売上が依然として順調であり、中国や韓国に対する振動シミュレーションシステムの売上も増加しました。また、電機電子業界に対する売上の増加や航空宇宙関連業界において大型案件の売上を計上したこと等により、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は5,176百万円となり前年同四半期と比べ972百万円の増収(対前年同四半期比23.1%増)となりました。

(メジャリングシステム)

メジャリングシステムの分野におきましては、中国・台湾への地震監視装置の販売や、フィリピン・トルコでの市場開拓等、販路拡大に向けた活動を行い、また、国内において発電所向けの振動監視装置の販売も順調に推移しましたが、地震監視装置の販売の伸び悩みにより、前年同四半期を下回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は618百万円となり前年同四半期と比べ18百万円の減収(対前年同四半期比2.9%減)となりました。

(テスト&ソリューションサービス)

テスト&ソリューションサービスの分野におきましては、名古屋テストラボにおいては、自動車関連業界のHV・EV関連等の試験が引き続き好調でありました。大阪テストラボにおいては、大型試験機の受託試験がなかったものの、鉄道車両用機器向けや温湿度・振動複合環境シミュレーションシステムによる試験が順調に推移しました。また、東京テストラボにおいても、自動車関連業界を中心に大型試験機の受託試験が順調に推移しました。

以上の結果、この品目の売上高は1,003百万円となり前年同四半期と比べ7百万円の増収(対前年同四半期比0.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は前連結会計年度末と比べ1,330百万円増加し、10,681百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ452百万円増加し、6,748百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の増加217百万円及び仕掛品の増加180百万円があったことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ877百万円増加し、3,933百万円となりました。この主な要因は、東京テストラボ上野原サイト高度試験センターの設備投資等による有形固定資産の増加847百万円によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ626百万円増加し、6,247百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末と比べ44百万円減少し、4,722百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加496百万円があったものの、短期借入金の減少280百万円、未払金の減少86百万円及び未払法人税等の減少155百万円があったことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ670百万円増加し、1,525百万円となりました。この主な要因は、長期借入金の増加673百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比べ704百万円増加し、4,434百万円となりました。この主な要因は利益剰余金の増加699百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ1.6ポイント増加し41.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成26年11月14日に公表いたしました平成26年9月期決算短信に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,700,887	1,771,904
受取手形及び売掛金	2,718,651	2,936,377
製品	294,643	286,875
仕掛品	968,309	1,148,544
原材料	339,111	362,930
繰延税金資産	168,895	141,466
その他	124,448	117,360
貸倒引当金	△19,294	△17,234
流動資産合計	6,295,653	6,748,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	851,278	858,591
土地	1,624,965	1,624,965
その他	335,972	1,176,146
有形固定資産合計	2,812,215	3,659,703
無形固定資産	29,110	30,776
投資その他の資産	214,678	243,184
固定資産合計	3,056,005	3,933,664
資産合計	9,351,658	10,681,890
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,355,757	1,852,734
短期借入金	1,910,000	1,630,000
1年内返済予定の長期借入金	284,828	347,355
未払金	200,660	114,412
未払費用	270,835	256,091
未払法人税等	380,049	225,001
未払消費税等	52,706	38,723
製品保証引当金	58,000	62,000
その他	253,585	195,960
流動負債合計	4,766,423	4,722,278
固定負債		
長期借入金	557,037	1,230,257
繰延税金負債	35,856	33,642
長期未払金	194,859	194,859
資産除去債務	38,435	39,246
その他	29,083	27,479
固定負債合計	855,271	1,525,483
負債合計	5,621,694	6,247,762

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	557,563	557,563
利益剰余金	2,782,629	3,481,888
自己株式	△109,903	△110,597
株主資本合計	3,695,106	4,393,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,048	49,247
為替換算調整勘定	808	△8,789
その他の包括利益累計額合計	34,857	40,457
純資産合計	3,729,963	4,434,128
負債純資産合計	9,351,658	10,681,890

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,836,920	6,798,202
売上原価	3,556,670	4,088,451
売上総利益	2,280,250	2,709,751
販売費及び一般管理費	1,298,667	1,494,143
営業利益	981,582	1,215,607
営業外収益		
受取利息	367	461
受取配当金	1,366	1,876
為替差益	7,138	27,107
受取賃貸料	24,768	31,945
雑収入	13,095	15,154
営業外収益合計	46,736	76,544
営業外費用		
支払利息	10,828	12,517
セミナー費用	4,859	4,477
雑損失	4,716	4,676
営業外費用合計	20,403	21,670
経常利益	1,007,915	1,270,482
特別損失		
固定資産除却損	1,841	644
減損損失	42,936	—
特別損失合計	44,777	644
税金等調整前四半期純利益	963,138	1,269,837
法人税、住民税及び事業税	418,666	451,941
法人税等調整額	△22,772	20,576
法人税等合計	395,893	472,517
少数株主損益調整前四半期純利益	567,244	797,319
四半期純利益	567,244	797,319

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	567,244	797,319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,278	15,198
為替換算調整勘定	589	△9,598
その他の包括利益合計	6,868	5,600
四半期包括利益	574,112	802,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	574,112	802,920
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステム及びメジャリングシステムの製造・販売並びに振動試験の受託であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載していません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		4,067,830	72.2	5,173,463	76.1	127.2
メジャリングシステム		638,527	11.3	615,372	9.1	96.4
テスト&ソリューションサービス		931,779	16.5	1,003,307	14.8	107.7
計		5,638,138	100.0	6,792,142	100.0	120.5

(受注高実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		4,151,685	72.2	5,833,592	78.1	140.5
メジャリングシステム		641,008	11.1	634,439	8.5	99.0
テスト&ソリューションサービス		962,669	16.7	1,005,042	13.4	104.4
計		5,755,362	100.0	7,473,075	100.0	129.8

(受注残高)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		2,311,900	89.1	3,421,263	92.4	148.0
メジャリングシステム		113,559	4.4	119,301	3.2	105.1
テスト&ソリューションサービス		169,052	6.5	162,597	4.4	96.2
計		2,594,513	100.0	3,703,162	100.0	142.7

(販売実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		4,204,004	72.0	5,176,724	76.1	123.1
メジャリングシステム		636,910	10.9	618,133	9.1	97.1
テスト&ソリューションサービス		996,006	17.1	1,003,344	14.8	100.7
計		5,836,920	100.0	6,798,202	100.0	116.5